

PRESS RELEASE

2019/3/28

コレクション特集展示

# ジャコメッティと |

2019年5月25日(土) - 8月4日(日)

国立国際美術館



アルベルト・ジャコメッティ 《ヤナイハラ I》1960-61年  
国立国際美術館蔵 撮影：福永一夫

## PRESS RELEASE

コレクション特集展示 ジャコメッティと I

### 開催情報

展覧会名 コレクション特集展示 ジャコメッティと I  
英語名 NMAO collection with Alberto Giacometti I  
主催 国立国際美術館  
協賛 ダイキン工業現代美術振興財団  
会期 2019年5月25日(土) — 8月4日(日)  
会場 国立国際美術館 地下2階展示室 (〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55)  
開館時間 10:00 — 17:00、金曜・土曜は20:00まで  
※7・8月の金曜・土曜は21:00まで  
※入場は閉館の30分前まで  
休館日 月曜日(ただし、7月15日(月・祝)は開館し、翌日休館)  
観覧料 一般430円(220円) 大学生130円(70円)  
( )内は20名以上の団体料金  
高校生以下・18歳未満・65歳以上無料(要証明)・心身に障がいのある方とその付添者1名無料(要証明)  
本展は同時開催の「抽象世界」の観覧券でご観覧いただけます。  
夜間割引料金(対象時間:金曜・土曜の17:00以降) 一般250円 大学生70円  
無料観覧日 6月1日(土)、7月6日(土)、8月3日(土)

一般のお客様からのお問い合わせ先 国立国際美術館 TEL: 06-6447-4680 (代表)

URL <http://www.nmao.go.jp/>

### 交通アクセス

京阪電中之島線「渡辺橋駅」(2番出口)から南西へ徒歩約5分・Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋駅」(3番出口)から西へ徒歩約10分・JR「大阪駅」、阪急電車「梅田駅」から南西へ徒歩約20分・JR大阪環状線「福島駅」、東西線「新福島駅」(2番出口)から南へ徒歩約10分・阪神電車「福島駅」(3番出口)から南へ徒歩約10分・Osaka Metro 御堂筋線「淀屋橋駅」、京阪電車「淀屋橋駅」(7番出口)から西へ徒歩約15分  
大阪シティバス「大阪駅前」から、53号・75号系統で、「田蓑橋」下車、南西へ徒歩約3分  
当館には専用駐車場はありません。ご来館は電車・バス等をご利用ください。  
心身に障がいのある方で、車で来館される場合は、当館近隣の有料駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

同時開催 5月25日(土) — 8月4日(日)「抽象世界」

次回展 8月27日(火) — 12月8日(日)

「日本・オーストリア外交樹立150周年記念 ウィーン・モダン クリムト、シーレ 世紀末への道」  
「コレクション特集展示 ジャコメッティと II」

## 開催趣旨

アルベルト・ジャコメッティ（1901-66）のブロンズ彫刻《ヤナイハラ |》（1960-61）の収蔵を記念して、「コレクション特集展示 ジャコメッティと |」を開催します。

20世紀最大の彫刻家であるジャコメッティの研究において、哲学者・矢内原伊作（1918-89）の存在はとて大きなものです。矢内原は1956年から1961年の間に繰り返し渡仏し、そのモデルを務めました。しかし、矢内原をモデルとしたブロンズ彫刻のうち完成に至ったのは二作品のみで、すべての鑄造を合わせても七体しか現存していません。そのうちの 하나가、2018年に国立国際美術館のコレクションに加わりました。矢内原をモデルとしたジャコメッティの彫刻作品が日本国内に収蔵されるのは初めてのことです。

当館ではジャコメッティの油彩画《男》（1956）を2013年に収蔵しており、「見えるものを見えたとおりに」表現するべく、ジャコメッティが人生を賭して取り組み続けた絵画と彫刻の両方を観ることができます。

本展では当館のコレクションに加え、神奈川県立近代美術館、石橋財団ブリヂストン美術館\*、富山県美術館、国立西洋美術館の所蔵作品をお借りし、ジャコメッティと矢内原の世界に迫ります。また、矢内原がモデルを務める間に書き留めた手帖に加えて、パリなどで撮影した写真を全て公開します。合わせて、ジャコメッティが生きた時代を中心に、絵画や彫刻による人物像の表現も所蔵品よりご紹介します。

※2019年7月1日以降に発行する媒体に掲載する場合は、「石橋財団アーティゾン美術館（旧ブリヂストン美術館）」と表記してください。



アルベルト・ジャコメッティ 《ヤナイハラ |》1960-61年  
国立国際美術館蔵 撮影：福永一夫



アルベルト・ジャコメッティ 《男》1956年  
国立国際美術館蔵

## 関連イベント

### [講演会]

6月22日（土）14：00 —

講師：武田昭彦（美術評論家）

会場：国立国際美術館 地下1階講堂

参加無料、先着130名

ジャコメッティのモデルとなった哲学者・矢内原伊作の教え子である武田氏は、ジャコメッティと矢内原に関連する書籍の編集・執筆に数多く携わりました。本講演では、矢内原直筆の手帖（本展示に出品）を長年にわたって調査・整理したご経験をもとにお話をいただきます。この手帖は『完本 ジャコメッティ手帖Ⅰ・Ⅱ』としてみすず書房より出版され、またフランスにおいては矢内原のエッセイ「ジャコメッティとともに」などをまとめた仏訳本2冊（アリア出版）の企画に携わり、ジャコメッティ研究の大きな前進を導きました。

[上映会]「ジャコメッティ 最後の肖像」（2017年、イギリス、90分）

7月13日（土）・14日（日）いずれも14：00 —

会場：国立国際美術館地下1階講堂

参加無料、先着130名

### [ギャラリー・トーク]

6月8日（土）14：00 —

7月26日（金）18：00 — 〈プレミアムフライデー企画〉

会場：国立国際美術館 地下2階展示室

参加無料（要観覧券）、開始30分前から聴講用ワイヤレス受信機を貸し出します（先着90名）

---

**【予告】** 2019年8月27日（火）—12月8日（日）

「コレクション特集展示 ジャコメッティと Ⅱ」

「ジャコメッティと Ⅰ」に続き、アルベルト・ジャコメッティ作のブロンズ彫刻《ヤナイハラ Ⅰ》（1960-61年）の収蔵を記念した展覧会です。

「ジャコメッティと Ⅱ」では、ジャコメッティの生きた時代を越えて、20世紀終盤から今日までの、新しい表現を中心に展覧します。私たちが生きる時代により近い文脈に、ジャコメッティ作品《ヤナイハラ Ⅰ》、《男》を再配置し、コレクションの多面性をご覧ください。

## 広報画像

本リリースに掲載した画像を広報用にお貸し出しいたします。

本展の広報を目的とした場合に限り、ご使用いただけます。

「広報画像申込書」にて申請していただきますようお願いします。

「広報画像申込書」は、国立国際美術館のホームページからダウンロードしていただけます。

国立国際美術館「プレスの方へ」 URL <http://www.nmao.go.jp/press/>

また、関連イベントの上映作品「ジャコメッティ 最後の肖像」の広報画像もご用意しております。

掲載を希望される方は下記広報担当までお問い合わせください。

画像の使用にあたって、次の点をお守りいただきますよう、お願いいたします。

- ・画像と一緒に送るキャプションおよびクレジットを明記してください。
- ・画像のトリミングや、画像に文字を重ねての使用はできません。
- ・インターネットに掲載する場合は、無断転載禁止の旨を明記のうえ、ダウンロードできないように加工してご使用ください。
- ・会期・会場・画像キャプションなどの確認のため、ゲラ刷り・原稿段階で広報担当までメールまたはFAXにてお送りください。
- ・掲載（放映）終了後に、掲載出版物または録画メディアを広報担当宛にお送りください。
- ・インターネットに掲載した場合は、URLをお知らせください。
- ・画像の二次利用や転載はお断りいたします。使用後は画像データを破棄してください。

## 広報に関するお問い合わせ先

国立国際美術館 学芸課 広報担当 冬木 明里

E-mail: [kouhou@nmao.go.jp](mailto:kouhou@nmao.go.jp) TEL: 06-6447-4671(直通) FAX: 06-6447-4698(学芸課)

## 展覧会担当

橋本 梓（国立国際美術館 主任研究員）